実施	計画事業名		健診は	推進事業	評価対象	2年度	平成 22 年度					
	可固事来也 5担当部署			止。 此部保健課	3333333	課長(主		<u> </u>				
総	分野	2 保健・			以本庭床			立川 が大丁				
合	政策	2 保健・福祉・医療 1 健康づくりの推進と医療の充実										
計 画	施策	2 心とからだの健康づくりをサポートします										
体		2 10.23	・りたの庭塚									
系 関連施策								期発見治療	できる疾病			
状	生活皆慎病が起因であるがん・心疾患・脳血管疾患による死亡が60%以上を占めているが、ア防や早期発見治療できる疾病 も多い。各種健診の受診を健康づくりの1歩として位置づけるとともに、特に壮年期の受診率の向上に努める必要がある。											
と 課												
題												
目	生活習慣病に対する予防知識の普及に努めるとともに、各種健(検)診事業の実施により、疾病の早期発見・早期治療を推進す											
的	る											
	①健康診太の実体久児院老が伝ふ性学院庫診太の社会しからか、1月、原診の機会を担果とす											
施 5	①健康診査の実施各保険者が行う特定健康診査の対象とならない人に、健診の機会を提供する ②各種検診の実施骨粗鬆症、肝炎ウィルス、がん(胃、肺、大腸、乳、子宮、前立腺)											
策ヶ	③結果に対	③結果に対する適切な支援(精密検査の勧奨、保健指導、健康教育など)										
展年開の												
JN 07							21 年度					
成果指		名 称			単 位			22 年度	25 年度			
	各種がん検	診を受けた人			人			7,950	8,300			
指 標			ん、大腸がん、乳	しがん、子宮がん、前	ん、子宮がん、前立腺がん)を受けた人			7,961				
12/4	明 <mark>の延べ人数 </mark>				<u> </u>	実績	7,614 21 年度	22 年度	25 年度			
	健(検)診実施回数 回					目標	50	52	56			
							30	UZ.	30			
活	説 <mark>生活習慣病予防健康診査、各種検診(骨粗鬆症、肝炎ウィルス、各がん)を実施した回</mark> 明 (延べ)						51	59				
	検診を受け	てがんが発見され	.た人	人	目標	15	15	15				
	説促練短針											
動 指	明保健福祉	センターで実施する	各種がん検診の	実績	14	16						
標				目標	_	_	_					
	説			実績								
	明					天祖						
								-	_			
	説											
	明			21 年度	21 年度 22 年度							
			単位	(決算)	(評価年度決算見込)	(予	年度 第)	備:	考			
	直接	事業費(A)	千円	32,798	33,632		36,009					
事業費の実績		国庫支出金	千円	6,310	3,111		1,935					
		道支出金	千円	510	445		620					
		起債	千円	0	0		0					
		その他	千円	7,605	7,520		8,180					
		一般財源	千円	18,373	22,556		25,274					
	この事業にかかる職員数			3.34								
	人件費(B)		千円	23,133	22,207	_						
1.16		·(A+B) ····································		千円 55,931 55,839			58,216					
状況	実施計画当初(平成21年~)からの状況変化 平成21年度から、がん検診事業において、新たに女性特有のがん検診事業を導入した。											
変	- アン・・スペン・ペスルテネトの。 こ、例ににヘエリョのの、の次ルデネと等ハしに。											
化												

【1次評価】													
	成果指)		成できたか(単年					_	ごきそ	うか ⁻	予測))
타	a	a 目標達用		まぼ目標どおり	c 目標達	成できず(目	標値と大き	な差が	ある)				
成	<c td="" の場<=""><td>合は、なぜかを分</td><td>析して記入す</td><td>3></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></c>	合は、なぜかを分	析して記入す	3>									
果													
本													
	如古光	の水成りが担	勿古 类のご	7 亜 トサー / ナン/ ゝ ム、									
	御事 果(の以発や新規 a 問題なし		必要性はないか の余地がある		改善が必要							
細				名などを挙げ、問									
事													
業の													
構													
成				との協働、他団体			、環境への配	慮など	、改善の	必要性	上はな	よいか	١
進	a <b td="" またl<=""><td>a 問題なし tc の場合は、具</td><td></td><td>の余地がある</td><td></td><td><u>改善が必要</u> ></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td>	a 問題なし tc の場合は、具		の余地がある		<u>改善が必要</u> >							
め													
方													
	無駄な	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		、投入した予算	や人員に見	合った効果だ	が得られてし	るか					
コ	a くりの提	a 問題なし		の余地がある 挙げ、問題点を記	1 オ るト								
スト	\ D 07-35	口は、天体の水型	事未口はこと	. 手り、问起示で記	7,9%/								
効													
率													
	Α	概ね問題な	なし										
An.				題点に対する改善 引勧奨の取組を			増に繋がっ	<i>t-</i> 市目	その健康	一一一	·子[法及 7	' K
総合	医療費	安定化の観点		的な事業の推定									
評	を図って	にいく。											
価													
.	== /== \												
【2次	<u>評価】</u> 果	a 細事業の	の構成 a	細事業の進め方	a コスト	·効率 a	1						
	A	概ね問題な	よし										
総		m者の視点からコ mのとおり取り											
総合評				•									
一番													
【内部	<u>『評価委</u>	員会】											
意													
見													
健診排	<u></u> 隹進事業					最終	更新日	平成	23 年	4	月	21	日